

QMS 筆記試験の構成

1. 基本的な考え方

- (1) 試験構成としては大項目で 4 題。選択式設問、空欄補充設問、小記述設問、総合記述設問の 4 構成。
- (2) 出題範囲は TJ230 II 章で要求している枠組みである。
 - ・対象規格 JIS Q 9001、JIS Q 9000、JIS Q 19011、JIS Q17021-1、JIS Q17021-3

2. 試験項目

- (1) Section1 : (30 点)
 - ・方 式 : 5 肢から正解を一つ選択
 - ・出 題 数 : 15 問
 - ・出題範囲 : JIS Q 9001、JIS Q 9000、JIS Q 19011、JIS Q 17021-1、JIS Q17021-3
 - ・解答方法 : 出題範囲の文書の内容について正しいものを選択する。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。
- (2) Section2 : (30 点)
 - ・方 式 : 用語空欄補充
 - ・出 題 数 : 15 問
 - ・出題範囲 : JIS Q 9001、JIS Q 9000、JIS Q 19011、JIS Q 17021-1、JIS Q17021-3
 - ・解答方法 : 出題範囲の文書の内容（審査員として理解しておいてほしい箇所）を示し、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。
- (3) Section3 : (20 点)
 - ・方 式 : 品質マネジメントシステム上の懸念事項の特定と記述
 - ・出 題 数 : 1 問
 - ・出題範囲 : JIS Q 9001 規格本文、JIS Q19011、JIS Q17021-1、JIS Q17021-3
 - ・解答方法 : 組織の QMS の状況（方針・目標、業務プロセス、要員の力量、苦情対応など）やヒヤリングした内容等の情報をもとに、審査員の視点から QMS における懸念事項を特定・記述し、関連する要求事項の項番を示す。審査の実施方法を理解していれば解答が可能。
- (4) Section4 : (20 点)
 - ・方 式 : 不適合報告、改善の機会の記述
 - ・出 題 数 : 2 問
 - ・出題範囲 : JIS Q 9001 規格本文、JIS Q 19011、JIS Q 17021-1、JIS Q17021-3
 - ・解答方法 : Section3 の場面設定及び追加で示される情報を基にして、不適合報告、改善の機会を記述する。審査の実施方法を理解していれば解答が可能。

3. 採点の考え方

100 点満点で Section 問題ごとの点数（科目不合格あり）と総合点を加味した評価を行う。

Section 1 と 2 は 60%以上合格、Section 3 と 4 は 50%以上合格、かつ総合点 70%以上

Section1	択一的設問	30 点（科目不合格 17 点以下）
Section2	空欄補充設問	30 点（科目不合格 17 点以下）
Section3	小記述設問	20 点（科目不合格 9 点以下）
Section4	総合記述設問	20 点（科目不合格 9 点以下）